

はなも
株式会社花茂



[創業年] 1946年(昭21年)
 [売場面積] 250.0㎡(75.6坪)
 ※本支店合計
 [事業従事者数] 15.5人
 ※本支店合計
 [営業時間] 9:00~18:00
 [定休日] なし

[商品構成]

- ・生花商品全般 50.0%
- ・庭木の剪定業務 1.5%
- ・ギフト生花卸商品 19.0%
- ・生花単品卸商品 29.2%

[店舗所在地] 千葉県市原市白金町 5-14-5
 [URL・SNS] <https://www.hanamo.co.jp>

[経営理念]

- 1) より多くの顧客にとって、幸せな人生の瞬間を味わえるアイデアが溢れている愛すべき存在であろう
- 2) 働くみんなにとって、一人ひとりが持つ能力を開花させ成長できる誇り高き場所であろう
- 3) 花業界や地域社会にとって、社会問題を解決し新たな時代をけん引する企業であろう

千葉県で2店舗を展開する生花店

[お店の概要]

千葉県の市原市と茂原市で、生花店を2店舗展開する。コンセプトに「ありがとうの伝達業」を掲げ、顧客が幸せな瞬間を味わえるよう、働くスタッフ一人ひとりが能力を開花させようと、毎年具体的な目標を掲げる。

創業は、昭和21(1946)年。令和1(2019)年に、市原店をリニューアル。続いて、翌令和2(2020)年に茂原店をリニューアルした。

リニューアルに合わせ、バックヤードからの動線や駐車場を広くとるなど改良を加えた。来店客が心地良く過ごせるように、店内にソファを置き、天井にドライフラワーをつるすなど、「モノ」を売ることに以上に「コト」を売ることに努めた。

市原市産業支援センターの「市原で大切にしたい大賞」で、2019年度の大賞を受賞。地域に必要とされる企業として評価された。



左：店内のソファは、座ってゆっくり花を眺めて過ごしてもらおう場、子供の遊び場、無料コーヒーサービスを提供する場として利用されている。
右：茂原にある支店

【お店の経営ノウハウ】

同社は、2店舗とそれを統括する本社がそれぞれ具体的な目標に向かって営業展開できるよう、毎年「経営指針書」を作成している。指針にはその年度のミッション、バリュー、経営方針、部門別ごとの経営戦略を盛り込んでいる。

近年、力を入れてきたのは、「スタッフを大切に育てる企業経営」だ。スタッフの採用にあたっては面接を複数回行い、企業活動が分かる動画を見てもらっている。働く上でスタッフが成長したと実感してもらえるよう具体的な「目標」を設定し、それをスタッフ間で共有。経験年数でなく目標の達成度が待遇に反映する仕組みとなっている。

顧客へのサービスとして、あらゆるニーズに応えられるよう、花のプレゼントを常時100種類以上取りそろえ、ギフトはフルオーダー制を導入し、フローリストがニーズに細かく対応している。また、バルーンフラワーや卒業式むけの1本単位の贈りものなど新たなサービスに取り組んでいる。

新型コロナウイルス感染拡大以降、自宅を花で飾りたいというニーズに応え、ドライフラワーやプリザーブドフラワーなど簡単に楽しめる花も商品に加えている。



左：ドライフラワーが吊された空間。生花、造花、観葉植物と、カテゴリごとにスペースを分けて世界観を出している。
右：一人一人のニーズに応えるフルオーダー制のギフト商品